

研究者の サイエンスコミュニケーション

研究者自身が、様々なツールを用いて大学内外の幅広い研究者、学生、一般の人に対して有益な広報活動を効率よく行うことは、「研究人材の確保」、「研究費獲得」、「研究内容の認知」等、多大なメリットをもたらすと考えられます。

しかし、広報活動のノウハウを学ぶ機会は限られているため、本セミナーでは、広報手法、科学コミュニケーションなどについてご講義いただきます。

2024年3月28日(木)

13:00~14:30

【ハイブリッド開催】

生体調節研究所会議室&Zoom

研究を広く
アピールして、
人材・資金の獲得
につなげよう

【お申し込み】

対象:群馬大学教職員(非常勤含む)、学生、大学院生

定員:会場50名・オンライン300名

下記URLまたはQRコードよりお申込みください

<https://forms.gle/g6o3nRbF84EqaUDGA>

締切:2024年3月18日(月) → **3月26日(火) 締切日延長**

※手話通訳を予定しています。お申し込み時にお知らせください。



講師 倉田 智子先生

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 基礎生物学研究所 広報室 RMC助教



1997年筑波大学(第二学群)生物学類卒業, 2003年3月総合研究大学院大学生命科学研究科修了, 博士(理学)。2003年4月より岡崎統合バイオサイエンスセンター 研究員を経て2006年より自然科学研究機構 基礎生物学研究所で「サイエンスコミュニケーション」に関する研究を開始。



主催:群馬大学 ダイバーシティ推進センター

共催:群馬大学 生体調節研究所

連絡先:kyodo-sankaku@ml.gunma-u.ac.jp